

傑こ



謹んで初春のお慶びを
申し上げます

吉野病院グループ基本理念

心あふれる医療と介護
地域に根付いた信頼できる病院（施設）

基本方針

- 患者様に対する温かい心配りと優しい思いやりを大切に、職員全員が患者様の満足できる医療、介護サービスに努めます。
- 地域の医療機関、福祉機関との連携を図り、地域に密着した医療、福祉サービスを提供します。
- 職員一同は地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術と介護技術の向上に努めます。

患者様の権利

- 人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 安全かつ有効な医療を公平に受ける権利があります。
- 診療上必要な個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 自分が受ける治療・検査の効果や副作用について、解りやすく理解できるまで説明を受ける権利があります。
- 所定の手続きにより診療録の開示を求めることができます。



医療法人 滴水会 吉野病院
院長 仁志川高雄

吉野病院

ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は多忙多難な年でありましたが、何とか無事新年を迎えることができました。ひとえに皆様方の温かいご支援、ご厚情の賜物であると、心よりお礼を申し上げます。

平成28年10月、医療・介護病棟（医療型7床・介護病棟36床）から転換いたしました回復期リハビリテーション病棟43床も軌道に乗り、充実したリハビリテーションを提供できる体制になっております。現在理学療法士13名、作業療法士7名、言語聴覚士3名の計23名にて積極的なリハビリに取り組んでおります。スタッフの

更なる補充を考えており、平成30年4月以降には現在の回復期リハビリテーション病棟入院料3から回復期リハビリテーション病棟入院料2への移行を予定しております。

平成30年3月7・8日には、日本医療機能評価機構による病院機能評価の受審が決まりました。病院機能評価とは患者様が安心・安全な医療を受けられるように専門の調査員が病院を訪れ、提供される医療等について評価を行う制度です。平成15年より4回目の更新となる今回の審査も、円滑に進むよう気を引き締めて取り組んでおります。

本年も地域の皆様の健康増進に寄与できますよう、職員一同努力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

介護老人保健施設 燧園

明けまして おめでとうございます。

昨年は皆様の御協力のもと、充実した1年間を送ることができました。

全国老健保健施設大会を松山で開催できました。5000人近くの方の参加があり、桜井よし子先生、三遊亭小遊三師匠、ナイツさんの講演も盛り上がりました。

老人保健施設として、よりリハビリテーションの提供に力を入れるため、園内に専属のケアマネジャーさんが来てくれ、加えて 訪問リハビリテーションを立ち上げました。これで、入所、通所、訪問の3種類のリハビリテーションが提供できます。

今年も 全力で頑張ります。

宜しくお願い致します。

老人保健施設 燧園 施設長 仁志川由香里



回復期リハビリテーション病棟とは…

脳血管疾患や大腿骨頸部骨折のような大きな病気をされた方は、命の危険を脱するための急性期での治療を終え、病状が安定されてもなお、機能面や生活面で不安が残るケースが少なくありません。回復期リハビリテーション病棟はそのような患者様に円滑な在宅復帰、社会復帰を目標にリハビリテーションを集中的に行う病棟です。その内容は日常におけるあらゆる動作（ADL）の質の向上です。リハビリテーションプログラム以外にも、起床から就寝時までの間、食事や着替え、排泄や入浴などの日常的な動作も含めてリハビリを行います。そのために理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が個別担当制でリハビリを実施し、医師、看護師、看護補助、介護士、薬剤師、栄養士など全てのスタッフがチームアプローチによって患者様の自立を支援します。

吉野病院回復期リハビリテーション病棟について…

現在、吉野病院は回復期リハビリテーション病棟 43 床（4・5 階）を有し、今治市内でも最大級の規模となっています。今後団塊の世代が迎える 2030 年問題において、医療機関にかかる高齢者の数が急増するのに反し、介護の担い手である現役世代は減少、それに加えて社会保障費や医療費負担の増大など、高齢者のみならず現役世代にとっても厳しい事態が予想されます。そのため、患者様の自立を促し、在宅復帰および社会復帰を目的とする回復期リハビリテーション病棟の重要性がますます高まることが考えられます。

吉野病院リハビリテーション科では回復期病棟専従員 5 名を含む 23 名のスタッフを擁しています。回復期病棟では日・祝日を含む 365 日体制でリハビリ業務にあたり、患者様お一人お一人の能力、体力、日々の体調に合わせてオーダーメイドで適切なリハビリテーションプログラムを提供するよう心がけています。リハビリの成果について、日常生活動作の能力を数値化した書類を病室にお配りし、ご家族様にも見ていただくことで、情報を共有するように努めています。

また、回復期病棟ではリハビリテーション看護・介護の理念のもとに、生活に密着したリハビリを行っています。看護師・介護士は日々の健康や体調管理、生活指導のみならず、リハビリの訓練で獲得した能力を実生活で生かせるように、食事、更衣、移動、排泄、入浴などの日常生活のあらゆる動作において、患者様の能力を最大限に生かせるよう適切に支援しています（できる ADL をしている ADL に移行します）。訓練室外のリハビリが充実しているのも回復期リハビリテーション病棟の特徴です。

吉野病院における回復期リハビリテーション病棟の役割…

回復期リハビリテーション病棟は在宅復帰を目指す病棟ですから、退院後の生活にいかにもスムーズにつながっていくかが肝要です。その点、吉野病院においては、地域包括支援事業、小規模多機能施設、通所介護・リハビリ事業、訪問看護・訪問リハビリ等の居宅支援事業等々、医療から介護にわたる裾野の広い一貫したサービスを提供できるところに強みがあると考えます。こうした「顔の見える」医療と介護の連携があるからこそ、入院治療中から様々な情報提供やサービスの提案が可能となり、患者様とご家族様の支えになれるのではないのでしょうか。「リハビリテーションだけではない」、「治療だけではない」、これらの環境があつてこそ、回復期リハビリテーションの本当の力が発揮できると考えています。「以前よりも出来ることが増えた」、「歩ける距離が伸びた」、「家に帰っても生活できる自信がついた」といった患者様やご家族様からのお言葉を頂くと、大きなやりがいと周りの人達への感謝を感じると共に、益々自己研鑽に励もうという気概が湧いてきます。これからも沢山の人の協力を得ながら、感謝の気持ちを忘れずに日々業務に邁進したいと思います。

吉野病院 リハビリテーション科 主任 理学療法士 白井 穰

こんにちは訪問看護ステーションです



新年明けましておめでとうございます。

今年の干支「戌年」には今まで積み上げてきたことを収穫し終え、きちんと整理し、新しい始まりに向けて準備を整える、という解釈ができるそうです。

今年は介護保険、医療保険の同時改正があります。これからも皆様が在宅で安心して生活できるよう万全の体制を整えていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

ひうち園訪問看護ステーション

〈今年の抱負〉

「初志貫徹」気持ちも新たに頑張ります。

管理者 水本 笑

一步ずつ踏みしめて歩んでいきます。

看護師 中上 早苗

夢や目標を持ち前進していきます。

看護師 村上 薫

利用者の皆様のお役に立てるよう努力致します。

看護師 八木真理子

「一簣の功」で今年は頑張りたいと思います。

看護師 越智 幸子

「点滴穿石」微力ですがコツコツ頑張ります。

看護師 立花 千尋

今年は大きく変わる年となるので準備して臨もうと思います。

理学療法士 宮本 潤一

「歲月不待」の気持ちで頑張ります。

作業療法士 平田 高之

匿名様より御寄附が有りました。有難うございます。
今後の訪問看護事業向上のために役立たせていただきます。

居宅介護支援センター ひうち

新年明けましておめでとうございます。昨年は、様々な研修会に参加しスキルアップを図りました。今年は介護保険、医療保険のダブル改正があり様々な面で変化が予測されます。

当事業所では、全員が5年以上の経験を持つ介護支援専門員4名が介護申請代行、ケアプラン作成、介護事業者との連絡調整・紹介などを行っています。今年も皆様から信頼されるサービスを目指しスタッフ一同頑張りますので宜しくお願いします。



営業日：月～土 8：30～17：30
休日：日、年末年始
電話：0898-25-0560

訪問介護センター ひうち

明けましておめでとうございます。
昨年は、スタッフ一同目標を掲げて皆様がより良い自分らしく生活できるようお手伝いをしてまいりました。
今年は戌年。戌年には勤勉な努力家という意味があるそうです。
昨年以上にスキルアップができ、専門的な立場からお手伝いできるよう努めてまいりたいと思います。
今年もよろしくお願いいたします。
オンリー‘ワン‘な良い年になりますように

訪問介護センター ひうち



看護小規模多機能 ひうち シルバーマンション ひうち

新年明けましておめでとうございます。
皆様のおかげで元気に新しい年を迎える事ができました。

今年103歳になられる方を筆頭に平均年齢90.6歳の利用者様と御家族の皆様が笑顔で安心してご自宅で生活が送れるようにスタッフ一同努力して参りたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

管理者 渡邊 好香



新年明けましておめでとうございます。

今治市の人口は減少する一方、高齢者の人口は33.6%(平成29年3月現在)で、年々増加しています。高齢化の進行に従い、高齢者の約4人に1人が認知症の人又は予備軍と言われています。

しかし、認知症は取り組み次第では発症を防いだり、進行を遅らせることもわかってきました。「気のせいかな」「大したことはない」と自分で判断せず、専門の医師や相談窓口へ相談しましょう。地域包括支援センターも関係機関との連携を充実して支援を行ってまいります。お気軽にご相談ください。

平成29年度 認知症予防教室

脳活にんにん



脳活

脳の活性化を図ろう♪

にん

人と人のつながりを大切にし、楽しい仲間づくりをしよう♪

にん

認知症を予防しよう♪



地域包括支援センター美須賀・立花では、認知症について正しく理解し、認知症予防の生活習慣を身につけること、認知症で落ちる能力を簡単なトレーニングで鍛えることを目的として、認知症予防教室“脳活にんにん”を立花カルチャーセンターにて開催しました。

独居であり、仲間を作り楽しい時間を過ごしたいなどの思いで21名の方が参加しました。色読み・文字読み・じゃんけんゲーム・新聞ボールゲームやリズムカルな音楽に乗り身体を動かすと同時に脳トレを行えるダンス「認知症予防だんだんダンス」をDVDを流して体操もしました。



認知症予防だんだんダンスの様子



金額合わせゲーム



歌詞並べ替えゲーム



七つの異なる形を組み合わせるパズル





新春のご挨拶を申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

皆様には心あらたに新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

さて、昨今の施設を取り巻く状況であります。財源問題による社会保障関係の不透明さや少子化等による若年労働者の確保難など、先行きに不安を感じる状況になっています。厚労省の調査によると、3年前の介護報酬マイナス改定を受けて全国の特別養護老人ホームの1/3の施設が赤字となっています。今年4月の介護報酬改定についての議論では、わずかなプラス改定の方向で議論が進んでいるものの、赤字決算の解決には程遠いものと思われま。

当法人も、一段と厳しい時代を迎えています。柔軟性をもって、これからの事態に対応していかなければならないと考えています。このような中、私たちはご利用者の方々が「安心・快適」に暮らせるよう、また、ご家族や地の方々から信頼される施設づくりに努めて参りたいと思います。

本年も変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人悠々会 施設長 近藤福兒

シルバーハウス吹揚

毎年恒例の忘年会！家族さんと一緒に楽しくお話をしながら昼食を食べました。最後にはみんなで大合唱。来年も元気に過ごせますように。



デイサービスセンター吹揚

ご家族をお招きし100歳を迎えられた利用者様のお祝いを盛大に開催しました。ご家族様より昔のお話を聞いたり、利用開始時からの写真を見ながら昼食を食べました。



ケアハウス吹揚

5年ぶりに、西条アサヒビール工場に行ってきました。出来たてビール・ジュースで乾杯。昼食は、「とらじの焼肉ランチ」を堪能。





医療法人 滴水会

吉野病院	TEL 0898-32-0323	未広町1丁目5-5
介護老人保健施設 燧園	TEL 0898-23-1211	未広町3丁目1-6
居宅介護支援センター ひうち	TEL 0898-25-0560	黄金町2丁目2-5
訪問介護センター ひうち	TEL 0898-32-8555	黄金町2丁目2-5
ひうち園老人訪問看護ステーション	TEL 0898-25-8525	黄金町2丁目2-5
今治市地域包括支援センター美須賀・立花	TEL 0898-55-8872	黄金町2丁目2-5
看護小規模多機能 ひうち	TEL 0898-35-1101	未広町3丁目3-6
シルバーマンション ひうち	TEL 0898-35-1102	未広町3丁目3-6

社会福祉法人 悠々会

特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚
 老人短期入所施設 シルバーハウス吹揚
 老人デイサービス デイサービスセンター吹揚
 軽費老人ホーム ケアハウス吹揚

TEL 0898-25-7575
 黄金町3丁目2-6